



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月31日  
上場取引所 東

上場会社名 日本フェルト株式会社  
コード番号 3512 URL <https://www.felt.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 誠一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 矢崎 荘太郎 TEL 03-5993-2030  
四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年11月30日  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,155	4.6	421	37.2	556	34.0	385	70.8
2022年3月期第2四半期	4,927	△0.5	306	135.3	415	77.4	225	39.5

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 309百万円（1.1%） 2022年3月期第2四半期 306百万円（△3.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	20.49	—
2022年3月期第2四半期	11.86	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	22,924	17,582	74.9	912.53
2022年3月期	22,789	17,394	74.7	906.52

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 17,169百万円 2022年3月期 17,021百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2023年3月期	—	6.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	7.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	6.7	710	12.8	910	9.7	630	26.2	33.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
連結業績予想の修正については、本日（2022年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」  
をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	19,842,089株	2022年3月期	19,842,089株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,027,151株	2022年3月期	1,064,951株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	18,791,184株	2022年3月期2Q	19,013,715株

※ 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前連結会計年度の期首から適用しており、前々期との比較は基準の異なる算定方法に基づいた数値を用いております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進み、緩やかに持ち直しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行等を背景とした原燃料価格の高騰や物流の混乱などが続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、きめ細やかな営業・技術サービスの提供および品質・生産性の向上に努めてまいりました。この結果、売上高は5,155百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は421百万円（前年同期比37.2%増）、経常利益は556百万円（前年同期比34.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は385百万円（前年同期比70.8%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

#### ①フェルト事業

紙・パルプ用フェルトの売上高につきまして、国内は引き続き高シェアを維持できたことなどにより、3,215百万円（前年同期比1.6%増）となりました。国外は中国上海のロックダウンの影響で営業活動が一部制限されましたが、円安の影響により877百万円（前年同期比13.5%増）となりました。工業用その他の売上高は、高付加価値フィルターの販売が好調であったことなどにより771百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

この結果、売上高は4,864百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

テナント事業につきましては、コロナ禍で広まる働き方の見直しにより、オフィス需要減退の動きが見られる中、高い入居率で推移しました。

この結果、売上高は290百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ134百万円増加しております。

これは、受取手形及び売掛金が204百万円、仕掛品が48百万円、原材料及び貯蔵品が73百万円、有形固定資産が137百万円、繰延税金資産が81百万円増加した一方、現金及び預金が33百万円、商品及び製品が24百万円、無形固定資産が25百万円、投資有価証券が329百万円減少したことなどによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ53百万円減少しております。

これは、役員賞与引当金が15百万円、流動負債その他が10百万円、繰延税金負債が37百万円、退職給付に係る負債が15百万円減少した一方、未払法人税等が18百万円、受入保証金が12百万円増加したことなどによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ188百万円増加しております。

これは、利益剰余金が250百万円、為替換算調整勘定が94百万円、非支配株主持分が40百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が214百万円減少したことなどによるものです。また、譲渡制限付株式報酬として18百万円の自己株式を処分しております。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は74.9%となり、前連結会計年度末に比べ0.2ポイント上昇いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ169百万円減少し、4,589百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、404百万円(前年同期は587百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が556百万円、減価償却費が259百万円となった一方、売上債権の増加が183百万円、法人税等の支払が147百万円あったことなどによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、472百万円の支出(前年同期は245百万円の支出)となりました。これは、定期預金の預入による支出が126百万円、有形固定資産の取得による支出が342百万円あったことなどによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、143百万円の支出(前年同期は242百万円の支出)となりました。これは、配当金の支払が130百万円あったことなどによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日、「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,758,688	4,725,548
受取手形及び売掛金	3,899,766	4,104,646
リース投資資産	484,779	458,994
有価証券	300,000	300,000
商品及び製品	1,326,325	1,301,552
仕掛品	919,692	968,361
原材料及び貯蔵品	790,382	864,177
その他	107,071	136,739
貸倒引当金	△5,075	△7,301
流動資産合計	12,581,630	12,852,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,657,685	2,644,284
機械装置及び運搬具(純額)	621,611	875,607
工具、器具及び備品(純額)	122,562	131,460
土地	1,295,433	1,299,661
リース資産(純額)	22,826	16,464
建設仮勘定	249,345	139,568
有形固定資産合計	4,969,465	5,107,048
無形固定資産		
ソフトウェア	84,764	59,165
リース資産	59	39
その他	6,715	6,578
無形固定資産合計	91,539	65,783
投資その他の資産		
投資有価証券	4,912,465	4,582,772
長期貸付金	7,000	6,000
退職給付に係る資産	—	6,986
繰延税金資産	30,260	111,788
その他	238,259	232,660
貸倒引当金	△41,361	△41,638
投資その他の資産合計	5,146,624	4,898,569
固定資産合計	10,207,629	10,071,400
資産合計	22,789,259	22,924,120

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	654,523	657,950
短期借入金	1,600,000	1,600,000
リース債務	13,143	9,508
未払法人税等	157,518	175,940
役員賞与引当金	30,000	15,000
その他	1,090,525	1,079,901
流動負債合計	3,545,711	3,538,300
固定負債		
リース債務	7,434	4,196
長期未払金	3,667	2,186
繰延税金負債	39,491	1,576
退職給付に係る負債	1,463,994	1,448,117
受入保証金	334,586	347,041
固定負債合計	1,849,174	1,803,118
負債合計	5,394,885	5,341,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,435,425	2,435,425
資本剰余金	1,325,495	1,325,495
利益剰余金	12,170,393	12,421,330
自己株式	△523,015	△504,450
株主資本合計	15,408,298	15,677,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,652,484	1,437,731
為替換算調整勘定	△170,087	△75,980
退職給付に係る調整累計額	131,104	129,734
その他の包括利益累計額合計	1,613,500	1,491,485
非支配株主持分	372,575	413,415
純資産合計	17,394,374	17,582,701
負債純資産合計	22,789,259	22,924,120

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,927,834	5,155,431
売上原価	3,299,547	3,401,038
売上総利益	1,628,287	1,754,393
販売費及び一般管理費	1,321,475	1,333,307
営業利益	306,811	421,085
営業外収益		
受取利息	231	358
受取配当金	82,747	90,034
雇用調整助成金	34,830	11,123
為替差益	—	38,878
その他	28,534	19,450
営業外収益合計	146,344	159,845
営業外費用		
支払利息	4,944	4,828
固定資産除売却損	15,148	7,865
賃貸費用	7,748	9,307
その他	10,219	2,562
営業外費用合計	38,061	24,564
経常利益	415,094	556,366
特別利益		
投資有価証券売却益	6,505	—
特別利益合計	6,505	—
特別損失		
投資有価証券評価損	106,311	—
特別損失合計	106,311	—
税金等調整前四半期純利益	315,288	556,366
法人税、住民税及び事業税	84,088	165,511
法人税等調整額	12,612	2,167
法人税等合計	96,701	167,678
四半期純利益	218,587	388,688
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,827	3,622
親会社株主に帰属する四半期純利益	225,414	385,065



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	218,587	388,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,240	△214,752
為替換算調整勘定	85,346	134,823
退職給付に係る調整額	△891	953
その他の包括利益合計	87,696	△78,975
四半期包括利益	306,283	309,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,971	263,050
非支配株主に係る四半期包括利益	22,312	46,662

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	315,288	556,366
減価償却費	267,775	259,078
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23,230	2,122
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,262	△15,000
退職給付に係る資産負債の増減額	△48,066	△24,593
受取利息及び受取配当金	△82,978	△90,392
支払利息	4,944	4,828
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,505	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	106,311	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,638	△183,368
リース投資資産の増減額 (△は増加)	25,305	25,784
棚卸資産の増減額 (△は増加)	59,635	△58,455
仕入債務の増減額 (△は減少)	△99,285	2,099
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	2,980	12,454
その他	62,448	△28,326
小計	554,721	462,597
利息及び配当金の受取額	82,978	94,010
利息の支払額	△4,944	△4,828
法人税等の支払額	△45,296	△147,755
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>587,459</b>	<b>404,024</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△106,809	△126,996
有形固定資産の取得による支出	△160,160	△342,463
無形固定資産の取得による支出	—	△425
投資有価証券の取得による支出	△766	△959
投資有価証券の売却による収入	21,697	—
その他	720	△1,339
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△245,319</b>	<b>△472,184</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△65,586	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△37,186	△6,873
配当金の支払額	△132,933	△130,957
非支配株主への配当金の支払額	△6,849	△5,503
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△242,555</b>	<b>△143,334</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,211	41,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	118,796	△169,631
現金及び現金同等物の期首残高	4,119,497	4,758,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,238,294	4,589,057

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

第1四半期連結会計期間の期首より、費目別に区分掲記しておりました「販売費及び一般管理費」について、連結損益計算書の一覧性及び明瞭性を高めるため、「販売費及び一般管理費」として一括掲記する方法に変更しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	四半期連結財務諸表計上額
	フェルト事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,632,886	294,948	4,927,834	—	4,927,834
計	4,632,886	294,948	4,927,834	—	4,927,834
セグメント利益又は損失(△)	506,156	137,821	643,977	△337,166	306,811

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△337,166千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 地域に関する情報

(1) 売上高

	日 本	ア ジ ア	その他の地域	合 計
売 上 高 (千円)	4,104,595	820,725	2,513	4,927,834
割 合 (%)	83.3	16.7	0.0	100.0

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……アメリカ

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)	四半期連結財務諸表計上額
	フェルト事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,864,805	290,626	5,155,431	—	5,155,431
計	4,864,805	290,626	5,155,431	—	5,155,431
セグメント利益又は損失(△)	594,620	161,537	756,157	△335,071	421,085

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△335,071千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 2. 地域に関する情報

## (1) 売上高

	日 本	ア ジ ア	その他の地域	合 計
売 上 高 (千円)	4,243,673	904,760	6,998	5,155,431
割 合 (%)	82.4	17.5	0.1	100.0

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……アメリカ